

大震災・復興ニュース（第93報）

平成25年1月31日
 仙台地方振興事務所水産漁港部

1 水産業復旧・復興に向けた対応状況（国及び県全体の動き）

国の来年度予算が閣議決定

国の来年度当初予算が1月29日に閣議決定されました。水産関係のうち主な事業は以下のとおり。

（ ）内はH24当初

- ・資源管理・漁業経営安定対策： 373億円（438億円）
- ・水産物加工・流通対策： 11億円（ 5億円）
- ・水産業・漁村の多面的機能発揮支援対策： 48億円（ 13億円）
- ・漁業経営・人材育成支援対策： 28億円（ 57億円）
- ・増養殖対策： 9億円（ 9億円）
- ・漁場環境保全・被害対策事業： 46億円（ 45億円）
- ・資源調査・資源管理等： 174億円（158億円）
- ・技術開発・普及推進事業： 3億円（ 3億円）
- ・強い水産物づくり交付金： 61億円（ 45億円）
- ・水産基盤整備事業（公共）： 721億円（690億円）
- ・漁港海岸事業（公共）： 8億円（ 7億円）
- ・漁港関係等災害復旧事業（公共）： 11億円（ 11億円）

宮城県内の水産物の放射性物質測定結果について

- 1 測定年月日 平成25年1月23日～1月29日
- 2 測定分析機関 宮城県，（一財）九州環境管理協会，（財）日本食品分析センター，いであ（株），
（公財）海洋生物環境研究所，（株）総合水研究所，（財）日本食品分析センター
- 3 測定及び対応結果

すべての検査品目で基準値を下回り，安全性に問題ないことが確認されました。

水産物（漁獲日 平成25年1月10日～1月28日）

（単位：ベクレル/kg）

種 別	漁獲場所	放射性セシウム	種 別	漁獲場所	放射性セシウム
マダラ	気仙沼市唐桑沖	5.4	スズキ	金華山沖	1.2
ネズミザメ	三陸南部沖	2.1	ヒラメ	宮城県沖	7.9
ピンナガ	太平洋東沖	1.9	マダラ	網地島沖	1.3
メカジキ	太平洋東沖	不検出	マダラ	網地島沖	1.6
ワカサギ	釜房湖(川崎町)	6	マダラ	宮城県沖	2.3
スズキ	金華山沖	2.2	マダラ	宮城県沖	4.0
マダラ	宮城県沖	8	マダラ	金華山沖	7.8
マダラ	気仙沼市唐桑沖	5.2	ピンナガ	日本太平洋沖合北部沖	0.99
マダラ	宮城県沖	8.5	メバチ	日本太平洋沖合北部沖	0.87
マダラ	気仙沼市唐桑沖	2.6			

放射性物質の値は漁獲日における値を示す

2 管内の復興に向けた動き

<水産漁港部からのお知らせ>

ノリの入札状況

- ・ 1月25日（金）、第7回のノリ入札会の結果は以下のとおり。

数量：20,845 千枚（前年同期の148%）、金額：158,511 千円（前年同期の423%）

平均落札価格：7.60 円 / 枚（前年同期の65%）、最高値：矢本支所産 13.79 円 / 枚

- ・ 累計結果は以下のとおり。

数量：122,604 千枚（前年同期までの328%）、金額：1,129,397 千円（前年同期までの244%）

累積平均単価：9.21 円 / 枚（前年同期までの75%）

<トピックス>

知事によるみやぎの復興現場訪問

1月29日（火）、知事が被災地を直接激励するため、名取市から山元町までの企業等を視察しました。

水産関係では、がんばる漁業復興支援事業等を活用している JF みやぎ亘理支所荒浜小型底曳組合（亘理町）と、かまぼこ製造を行う株式会社ささ圭（名取市）等を視察し、活発な意見交換が行われました。

JF みやぎ亘理支所では、新船の導入や放射能問題などが話題となり、続いてがんばる漁業復興支援事業で整備している JF 幸邦丸の見学が行われました。

株式会社ささ圭では、新工場で意見交換の他、笹かまぼこの製造ラインなどの工場見学が行われました。同社はすべての工場や社屋が流されましたが、被災直後の7月には名取市増田に「かまぼこ工房」をオープン、昨年9月には量産のための新工場を竣工させて再建を果たしました。



亘理荒浜での様子



ささ圭での様子

松島かき祭り

2月3日（日）、JR仙石線松島海岸駅前のグリーン広場を会場に松島かき祭りが開催されます。

今年は松島産のカキが不漁のため、県漁協の協力により石巻湾産のカキを提供してもらいながら1日限りの開催となっています。

イベントでは、カキ鍋の無料試食の他、炉端コーナーで炭火で焼いて食べられます。また、昨年に引き続きカキ再生復興募金活動なども行われます。

開催時間は午前9時からとなっていますので、是非足をお運びください。